

令和 2 年 第 1 回 定 例 会

令和元年度補正予算（案）の概要

第 1 回定例会では、国の補正予算を活用し、令和 2 年度への繰越明許費として、「国直轄工事費負担金（第 3 号ふ頭岸壁改良事業費）」を計上したほか、継続費の変更として重要文化財旧日本郵船(株)小樽支店の「保存修理工事費」を計上しました。

また、歳入では地方消費税交付金などの減額や減収補填債を計上するとともに、歳出では扶助費や職員給与費などの決算見込額を精査し減額するなど、所要の補正を計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	△ 4 億 1, 0 0 0 万 9 千 円
国民健康保険事業特別会計	1 億 3, 5 5 9 万 8 千 円
介護保険事業特別会計	△ 9 5 2 万 円
後期高齢者医療事業特別会計	△ 1, 2 3 9 万 8 千 円
病 院 事 業 会 計	1 億 1, 0 0 0 万 円
合 計	△ 1 億 8, 6 3 2 万 9 千 円

【補正予算の主な内容】

◆ 国の令和元年度補正予算関連

国直轄工事費負担金（第 3 号ふ頭岸壁改良事業費） 1, 2 0 0 万円
 【繰越明許費】
 （繰越明許費 1 億 2, 0 0 0 万円）

当初予算	国の補正後	増減(補正額)
令和元年度計上分 2 億 4, 2 0 0 万円 (総事業費 7 億 2, 6 0 0 万円×1/3)	令和元年度計上分 1 億 3, 4 0 0 万円 (総事業費 4 億 2 0 0 万円×1/3)	△ 1 億 8 0 0 万円
	国の補正分 1 億 2, 0 0 0 万円 (総事業費 3 億 6, 0 0 0 万円×1/3)	1 億 2, 0 0 0 万円
計 2 億 4, 2 0 0 万円 (総事業費 7 億 2, 6 0 0 万円×1/3)	計 2 億 5, 4 0 0 万円 (総事業費 7 億 6, 2 0 0 万円×1/3)	1, 2 0 0 万円

◆ 一般会計

税等過誤納金還付金 9,000万円

(当初5,000万円 → 1億4,000万円)

固定資産税・都市計画税の経年減点補正率の修正に伴う還付

個人番号カード交付事業費 429万6千円

(当初2,591万7千円 → 3,021万3千円)

個人番号カード関連事務に関する地方公共団体情報システム機構(J-LIS)への交付金の増

ふれあいパス事業費 1,847万9千円

(当初1億9,700万円 → 2億1,547万9千円)

決算見込みの精査に伴う増

老人ホーム保護費 △3,104万円

(当初3億7,278万5千円 → 3億4,174万5千円)

決算見込みの精査に伴う減

児童扶養手当 △3,040万円

(当初8億5,680万円 → 8億2,640万円)

決算見込みの精査に伴う減

民間保育施設等整備支援事業費補助金 18万2千円

(いなほ幼稚園)

(当初4,830万7千円 → 4,848万9千円)

国庫補助金の補助基準額の増額に伴う増

教育・保育給付費負担金 △3,154万8千円

(3定19億8,566万7千円 → 19億5,411万9千円)

決算見込みの精査に伴う減

私立保育所 (△9,469万9千円)

私立幼稚園 (1,571万円)

認定こども園 (4,744万1千円)

〔生活保護費〕 扶助費 △ 2 億 5, 2 3 6 万 5 千円
(当初 82 億 8, 174 万 5 千円 → 80 億 2, 938 万円)
決算見込みの精査に伴う減

各種予防接種費
(※歳入) 国保特会負担金収入 5 5 万 3 千円
保健所が実施している肺炎球菌予防接種事業に対する、国保特会からの負担金
収入による財源振替

資源物分別収集事業費
(※歳入) 鉄くず等売払収入 △ 2, 5 0 0 万円
決算見込みの精査による減

農業次世代人材投資事業費補助金 1 8 7 万 5 千円
(3 定 412 万 5 千円→600 万円)
次世代を担う新規就農者に対し、就農直後の経営確立を支援するため
資金を交付

海水浴場対策委員会貸付金
(※歳入) 貸付金元利収入 △ 2, 2 7 6 万 9 千円
(当初 2, 276 万 9 千円 → 0 円)

石狩湾新港管理組合負担金 △ 3, 0 1 1 万 5 千円
(当初 2 億 7, 598 万 2 千円→2 億 4, 586 万 7 千円)
負担率 道 4/6、小樽市 1/6、石狩市 1/6

小樽港保安施設改良事業費 △ 3, 1 6 0 万円
(当初 4, 180 万円→1, 020 万円)
令和 2 年度事業実施に伴う減

たるばとサポート事業費 60万円
 幼保の読書活動を支援するサービス等に使用する図書を購入

市債利子 △2,100万円
 令和元年度市債借入利率の低下に伴う減

職員給与費 △1億7,500万円
 決算見込みの精査に伴う減

◆ 継続費

保存修理工事費（重要文化財旧日本郵船株小樽支店費） —
 継続費の総額、期間及び年割額を変更

変更前			変更後		
総事業費	年度	年割額	総事業費	年度	年割額
6億466万8千円	30	1,740万円	8億6,346万8千円	30	1,740万円
	元	1億4,684万6千円		元	1億4,684万6千円
	2	2億6,423万円		2	2,277万円
	3	1億7,619万2千円		3	2億9,580万4千円
	4	—		4	2億8,661万9千円
	5	—		5	9,402万9千円

◆ 繰越明許費

鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金【繰越明許費】 —
（繰越明許費 4,050万円）
 年度内工事未了による繰り越し

色内ふ頭老朽化対策事業費【繰越明許費】 —
（繰越明許費 6,480万円）
 年度内工事未了による繰り越し

(その他)

[歳入] 市税	△9,010万円
利子割交付金	△1,300万円
地方消費税交付金	△1億5,000万円
地方特例交付金	32万9千円
普通交付税	8,701万6千円
財政調整基金繰入金	△2億5,796万6千円
[市債] 市債充当による財源振替	9,260万円
臨時財政対策債	△1,231万7千円
減収補填債	1億2,740万円
[積立金] 寄附に伴う積立金	1億650万8千円
小樽ファンが支えるふるさとまちづくり資金基金積立金ほか6件	
[繰出金] 特別会計への繰出金	△4,088万1千円
(減額) 国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、 後期高齢者医療事業特別会計	

◆ 特別会計

◇ 国民健康保険事業特別会計

職員給与費	△900万円
肺炎球菌予防接種事業費	55万3千円
特定健康診査等経費	27万円
保険給付費(療養諸費)	1億5,072万3千円
保険給付費(出産育児等諸費)	△840万円
国民健康保険事業運営基金積立金	145万2千円

◇ 介護保険事業特別会計

職員給与費	△ 1, 1 0 0 万円
介護予防事業運営経費	1 8 5 万円
介護給付費準備基金積立金	△ 3 7 万円

◇ 後期高齢者医療事業特別会計

職員給与費	△ 4 0 0 万円
後期高齢者医療広域連合納付金	△ 8 3 9 万 8 千円

◆ 企業会計

◇ 病院事業会計

材料費	1 億円
雑損失	1, 0 0 0 万円
[医業収益]	△ 3 億円

上記のほか、
一般会計では事業費の財源振替などを予算計上しています。